開催日時			門 <i>は</i> 担元			
			開催場所			
2024年10月19日	-	川柳同好会	駅前よろず茶屋			
司会進行 大野	404	10月 (第108回) 実施報告書	会計・記録 小坂			
出席者	10名 新田、大野、吉田、斎藤、南部、吉岡、高谷、山田、澤村、小坂					
欠席者 		名 増永、千田(投句あり) 1名 上坂(投句なし) 				
1、みなさんの投句-			1			
新田ヨシエ	1	友と会う 「又ねー」と言えない 歳となる				
	2	友は皆 天国目ざして 旅に出る				
	3	テレビでは 悩める「シミ・シワ」 パット消え	_			
大野 勉	1	食欲を 満たす毎日 秋夜長				
	2	秋夜長 月もススキも 酒の友				
吉田美恵子	1	森林に 囲まれ湯浴み 幸思う	■10月川柳同好会参加者 10名 ■ 会計 収入(会費) 1,000円 支出(会場費) 1,000円 支出(会場費) 1,000円 ■次回の開催 令和6年11月16日(土)会場:駅前よろず茶屋 11月の司会進行は南部歳子さんです 10月から投句数を3句から3句以内に見直しました			
	2	ビックリぽん 歯科会長賞 もらったよ				
	3	元気だね 褒められ生きる 元気わく				
 斎藤栄三郎	1	マスゴミに 振りまわされて まよい道				
w 以次人— 內口	2	霧の中 いつまで続く 光待ち				
	1	強盗の 闇バイトとは 世も末か				
南部 歳子	2	災害に 心が折れる 人の秋				
	3	鏡見て ヘノヘノモヘジ 老いの顔				
吉岡 芳夫	1	ハンドルも アクセルもない AIカー				
	2	再評価 EVよりも ハイブリッド				
	3	車庫入れは 画像見ながら 安全に				
	1	老いてなお 夫は元気で 留守が良い				
高谷三恵子	2	眠れずに 横のいびきに 息あわす				
	3	うたた寝で 待ってたドラマ 過ぎており				
	1	新米も 年が明ければ 一人前	11月6日(水)の 発表会 に			
山田 良彦	2	踊り串 逆さあぶりの 叫び声	川柳同好会は会員皆さ			
	3	値上げした 賀状どうかと 思案する	んの名句をパネル展示し			
澤村 玲子	1	月煌々 戦火の民の 幸となれ				
	2	全力を 注いで苦し 非力知る				
	3	民族の 情など甘い? 道路(みち)破壊				
千田 節子	1	名月を 外まで追って 堪能し				
	2	夕焼けを 目ざすカラスは 鳴きもせず				
	3	寒暖に 耐えた身体を 慈しむ				
小坂 武士	1	それなぁ~に 関心感動 老い知らず]			
	2	四季が死期 春秋短く 長~い夏				
増永 一夫 (_{欠席)}	1	風に乗り 天高く飛ぶ 紙飛行機	1			
	2	老いるとは 増える薬に 減る記憶				